

学校だより
長泉小学校

☆学校教育目標 「自ら考え 高め合いながら 伸びる子」

◎重点目標＝キーワード
重点生活目標

「思いをもちかかわり合う」
「あいさつがひびき合う学校・地域」

あすなろ

No.14 令和2年1月8日



校長 日吉美矢子

明けましておめでとうございます。

令和2年も元旦の美しい初日の出と共に、穏やかにスタートしました。1年の始まりと同時に、学校生活では、これから令和元年度のまとめの3か月を迎えます。1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言われ、月日の流れの速さをこれまで以上に実感する3か月です。3月にはこれまで一緒に生活してきた友達や先生との別れもあります。特に6年生は違う中学校へ行ってしまいう友達もいるので、今まで以上に一日一日を大切に生活していきたいです。昨年度、みなさんは長泉小の漢字として「絆」を選びました。「絆」は、ITなどの電子知能では成し得ない、心をもった人と人だからこそ生まれる「愛」とも言い換えられる素晴らしい言葉です。このまとめの3か月間で、さらにもいろいろな集団の仲間と心を通わせ、絆を強め、そして、今まで自分を支えてくれた方々に感謝の気持ちを伝え合い、今年度を終えられればいいなと思います、一人一人が今よりちょっとよい自分に出会い、共に成長を確かめ合えるそんな3か月にしましょう。

さて、今日は「絆を繋ぐ」という話をしたいと思います。私は、毎年お正月に、箱根駅伝を見ることを楽しみにしています。特に、フレッシュグリーンのユニフォームの青山学院のチームが大好きです。それは、単に、毎年優勝して強いからという理由ではありません。好きな理由の一つに、「チーム力の素晴らしさ」があります。青学のチームは、選手主体のチームです。監督にスパルタ式に色々な指示や命令をされ進むのではなく、一人一人が、何のために、どういう目標で走るのかをよく考え、自ら具体的な努力点を決め練習すると共に、チームで励まし合って向上しています。今年の箱根で、その土台があるからこそ、大活躍できたんだなと感じた選手がいました。それは、4区を走った吉田祐也という選手です。彼は4年生ですが、4年目で初めて箱根路を走りました。駅伝は10人1チームで戦いますが、この3年間はずっと11番目の選手だったそうです。実力はそこそこあっても本番では走れない。しかし、彼は決して、腐ったり、あきらめたりすることなく、日々やるべきことをきっちりこなし、また、仲間が休んでいる夜などにも自ら練習し鍛えていたと聞きました。青学の選手として、「チームの絆を繋ぎたい」「チームの優勝に貢献したい」という本物の思いがいつもぶれずにそこにはありました。好きな言葉は「努力」。その言葉からも彼がどんな自分でありたいのかがわかります。昨年2位だった青学が、今年優勝できた背景には、一人一人が今何をすべきかをよく考え練習に継続して取り組むことや課題があれば皆で話合っ解決するという今までのスタイルに、一人一人の、「絶対優勝したい」という、がむしゃらな努力が加わったからだと言っていました。吉田選手は、卒業してからは、駅伝競技は行わないそうです。彼は、今回の箱根で、チームの絆を繋いだのと同時に、学生だった自分から4月から社会人になる自分にもしっかりと絆を繋いだのだと言えるでしょう。今の頑張りは今後の人生に必ず生かされていくはずですよ。

あと3か月の生活で皆さんも4月からの自分にどんな絆を繋げるのでしょうか。12支のスタートにあたる子年は、新しいことを始めるには、希望のあふれるとてもよい年だそうです。お互いに、4月からよいスタートが切れるように頑張りましょう。(冬休み明け集会から)



＜地域学校協働活動～いつもありがとうございます～＞

平成24年度からスタートした「学校支援地域本部事業」が、ここで「地域学校協働活動」という名称に変更されました。子供の育ちを軸として、学校と地域がパートナーとなり、連携・協働するという意味合いがより強くなります。PTA総会で紹介がありましたように、今年度は、コーディネーターの八山富美代様が中心となり、学校のニーズに合わせ、ミシンや調理実習の補助などをしていただく学習ボランティア、畑・花壇の植栽や手入れなどをしてくださるボランティア、授業参観後の懇談会時に託児をしてくださるボランティア等、多くのコーディネートをしていただいています。

学校の教育活動を支えていただいている「地域学校協働活動」は、学校にとって欠かせないものとなっています。なお、学校の玄関に素敵な正月飾りがあります。これも事業の一環として、ボランティアの方々が設置して下さったものです。（下部写真一番右）



＜かぜ・インフルエンザの予防に向けて＞

長泉小では、12月中もインフルエンザの罹患者数がなかなか減らない状態で、冬休みへと入りました。寒さはこれからが本番で、一年間で最もインフルエンザが流行しやすい期間となります。感染拡大防止に向けて、ご家庭でも下記のことを改めてご確認願います。

- ◆手洗い、うがいをこまめに行う。（学校へ水筒持参）◆規則正しい生活をする。
- ◆朝から体調が悪いときは、検温し、無理して登校しない。◆咳が出るときは、マスクを着用する。（咳エチケット）

インフルエンザにおける出席停止の手続きが、変更となりました。再登校する際、書類の記入漏れがないかを確認し、学校へ必ず持参してください。

＜地域の方へ輝くあいさつをしよう＞

児童会からの発案で、12月より「輝くあいさつを地域へ」活動がスタートしました。右の写真は、全登校班が設定した具体的な目標です。あいさつ等、登下校における子供たちの良い表れがありましたら、直接褒めていただくと大変ありがたいです。また、学校へ連絡していただいても構いません。よろしく願います。



【大廊下に掲示中】

★「書き損じ葉書」集めにご協力を！

詳しくは、後日、南駿PTAより協力依頼文書が配付されますが、今年も“書き損じ葉書”集めを行います。期間は、明日1月9日（木）～21日（火）です。ご家庭に「葉書」がありましたらご協力をよろしくお願いいたします。職員室前のポストへ入れてください。→

